



2024年8月8日

2025年3月期

決算説明資料

東京証券取引所スタンダード市場
証券コード 5162

目次

2025年3月期 第1四半期決算 実績

連結決算 実績	4
連結決算 実績 - セグメント別	5
連結決算 実績 - 地域別	6
中期事業分野	7
連結決算 実績 - 中期事業分野別	8
連結決算 実績 - 主要製品	9 ~ 12

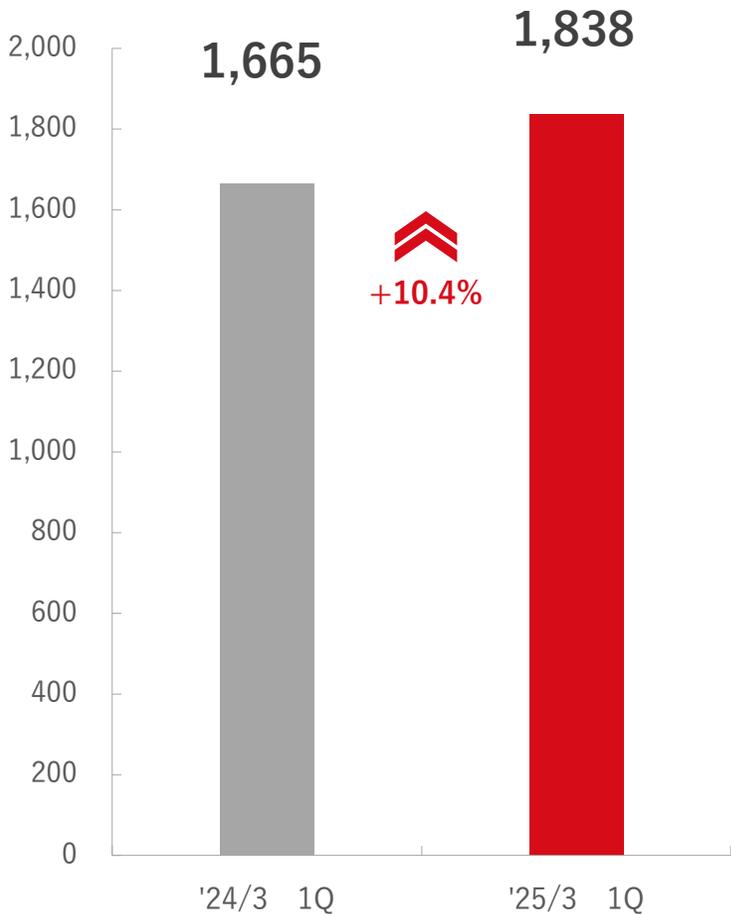
2025年3月期 予測

連結決算 通期予測	14
連結決算 通期予測 - セグメント別	15
連結決算 通期予測 - 中期事業分野別	16
連結決算 通期予測 - 主要製品別	17
配当計画	18

2025年3月期 第1四半期決算
実績

2025年3月期 第1四半期連結決算 実績

単位：百万円



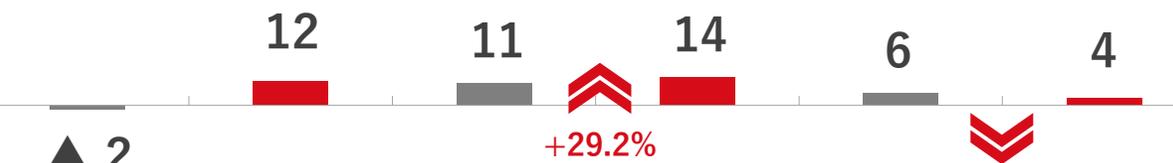
売上高

単位：百万円



売上総利益

- 自動車向けゴム製品は前年同期に半導体不足による受注減の影響があったが、昨年末から受注が回復している。
- 医療・ライフサイエンス事業、機能事業の製品の受注も好調に推移した。
- 売上高の増加により各利益指標も増加したが、開発費用の増加等で利益率は減少した。



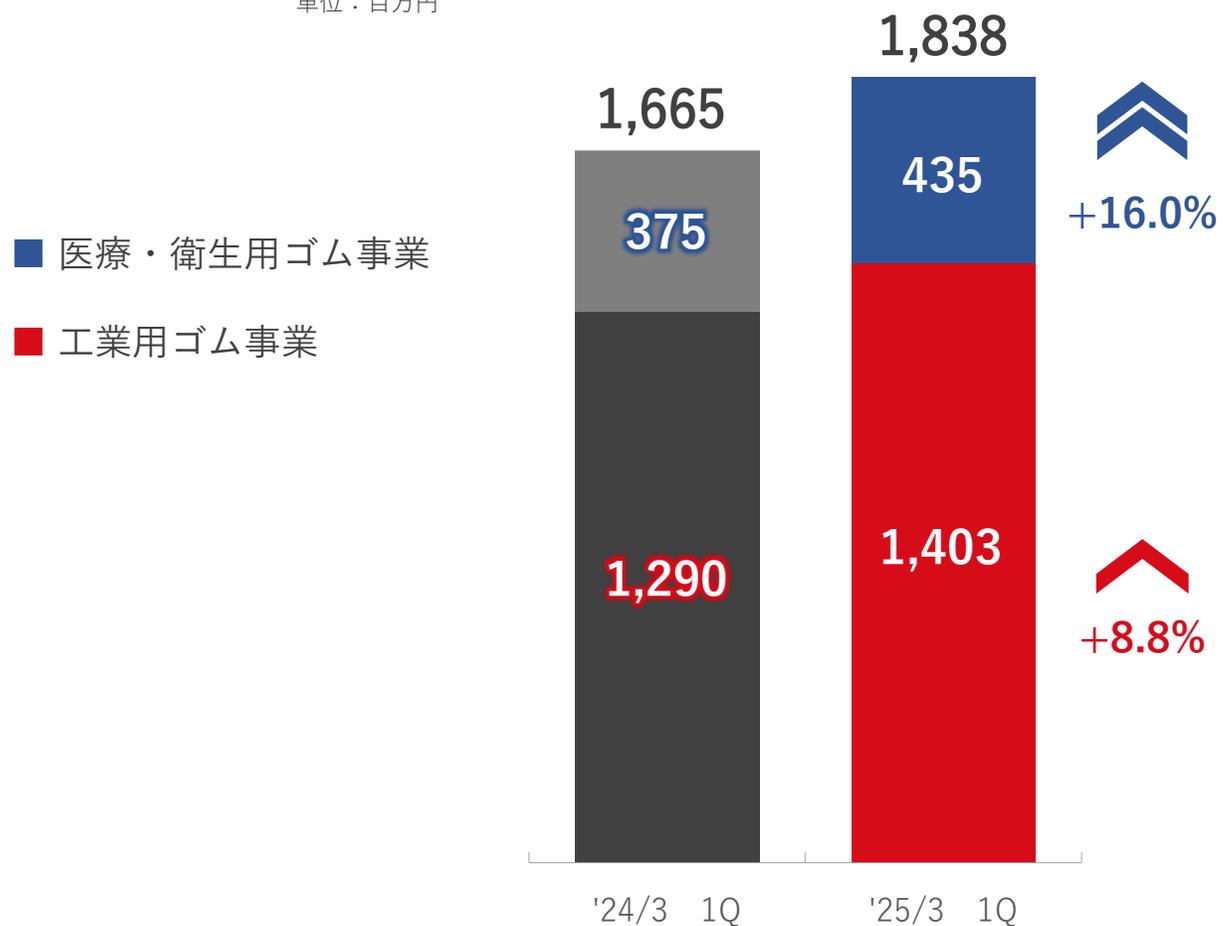
営業利益

経常利益

四半期純利益

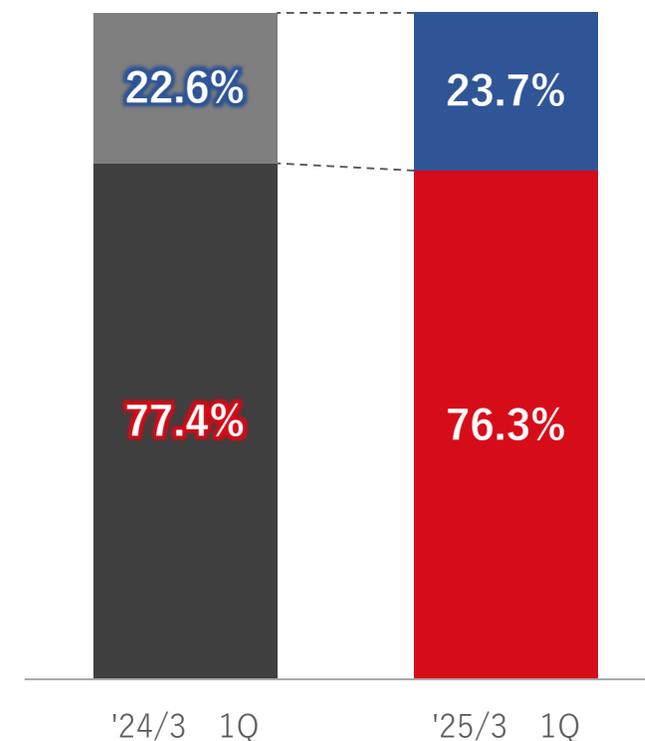
売上高

単位：百万円



構成比

- 医療・衛生用ゴム事業
- 工業用ゴム事業

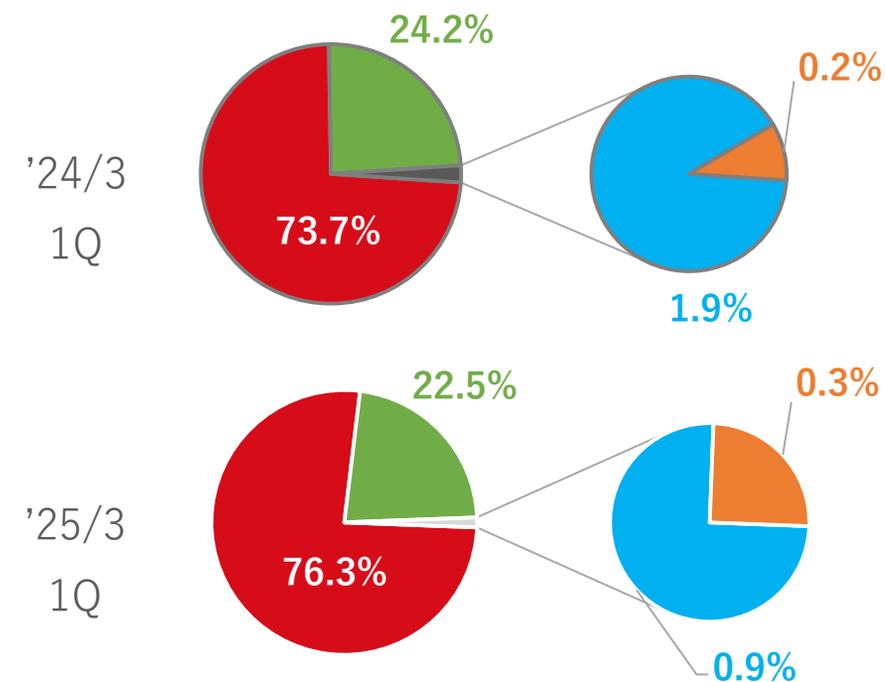
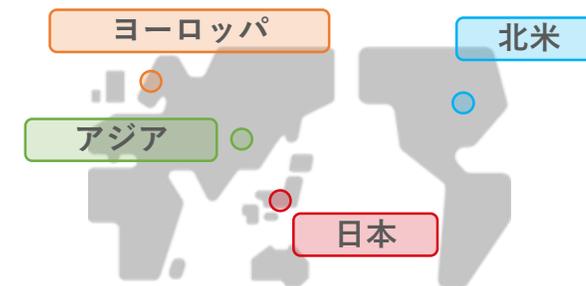
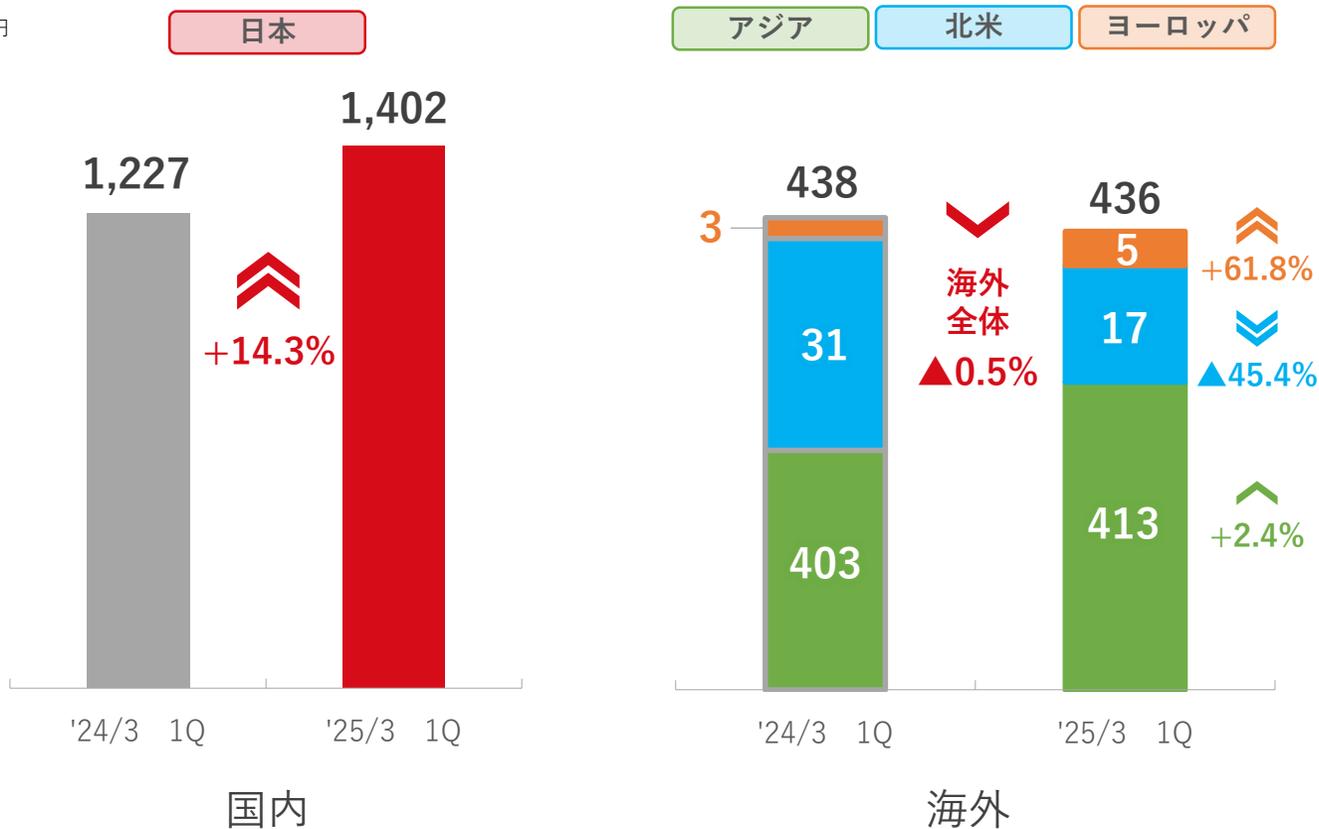


工業用ゴム事業、医療・衛生用ゴム事業とも主力製品の受注が増加した。

売上高

構成比

単位：
百万円



自動車向け製品を中心に国内向けの売上高が増加した。

中期事業分野

光学事業

主要
製品

ASA COLOR LED[®]
ASA COLOR LENS[®]
白色シリコンインキ



「感性、共感」をキーワードに、色と光を制御する技術と感性技術を磨き、自動車の内装照明市場から外装照明、またアンビエント照明に向けた技術開発と提案を進める。

医療・ライフサイエンス事業

主要
製品

プレフィルドシリンジ用ガスケット
採血用・薬液混注用ゴム栓
ARチェックバルブ
マイクロ流体デバイス



診断・治療分野、理化学機器分野、介護・予防分野に向けて制御技術と感性技術を磨き、世界の医療現場と患者のQOL (Quality of Life) 向上に貢献する。

機能事業

主要
製品

自動車スイッチ用ゴム
卓球ラケット用ラバー
F-TEM
(フレキシブルサーモエレクトリックモジュール)



ビークル分野、エネルギー分野、環境発電分野、スポーツ分野において制御技術と触覚・熱・振動・光関連の技術、感性技術を磨き、将来のライフスタイルの実現への貢献に向けて、弾性無限で人に優しい感性価値を提供する。

通信事業

主要
製品

RFIDタグ用ゴム製品
やわらか保護カバー

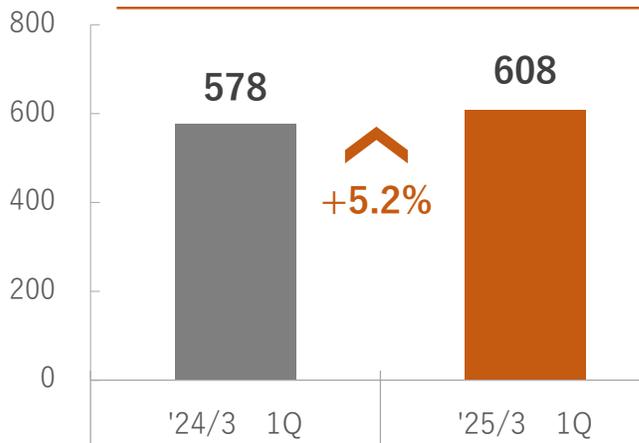


自動認識分野、通信機器分野、センシング分野において、伝える・伝わるセンシング技術、触覚・熱・振動・光関連の技術、感性技術を磨き、ゴムだからこそ実現できる価値を提供する。

2025年3月期 第1四半期連結決算 実績 - 中期事業分野別

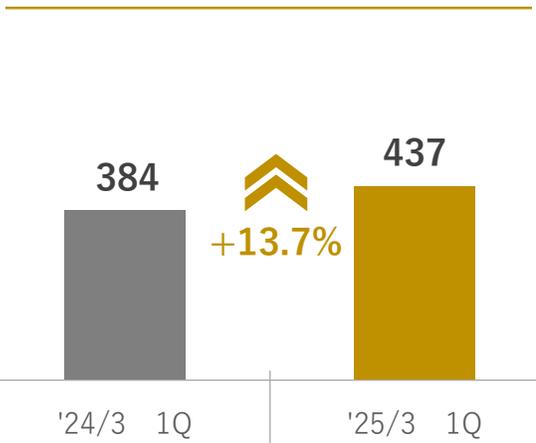
単位：百万円

光学事業



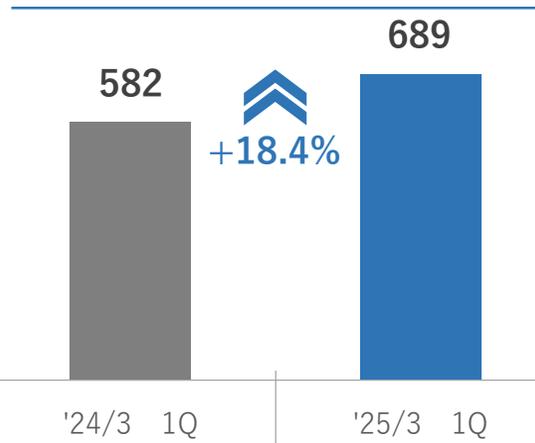
自動車内装照明用のASA COLOR LEDの受注が回復傾向。

医療・ライフサイエンス事業



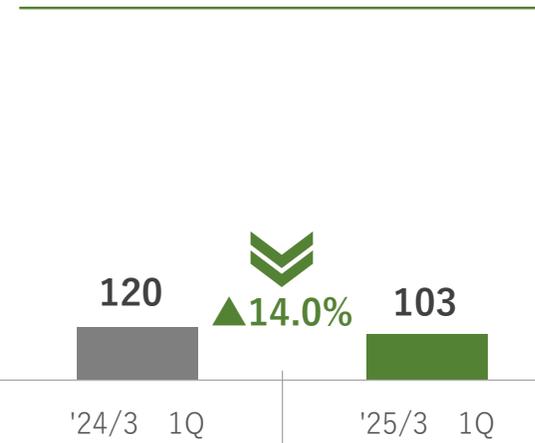
全般的に受注は堅調で、特に医療用手技シミュレータ製品の受注が増加。

機能事業



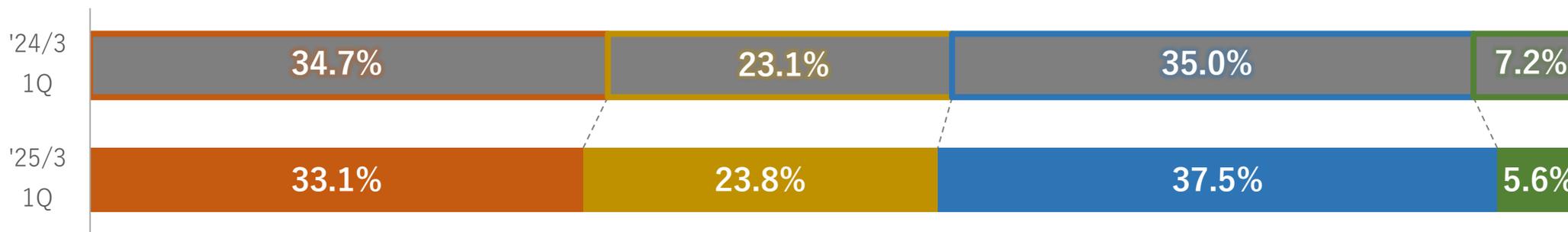
自動車向けのスイッチ向け製品の受注が大きく増加。

通信事業

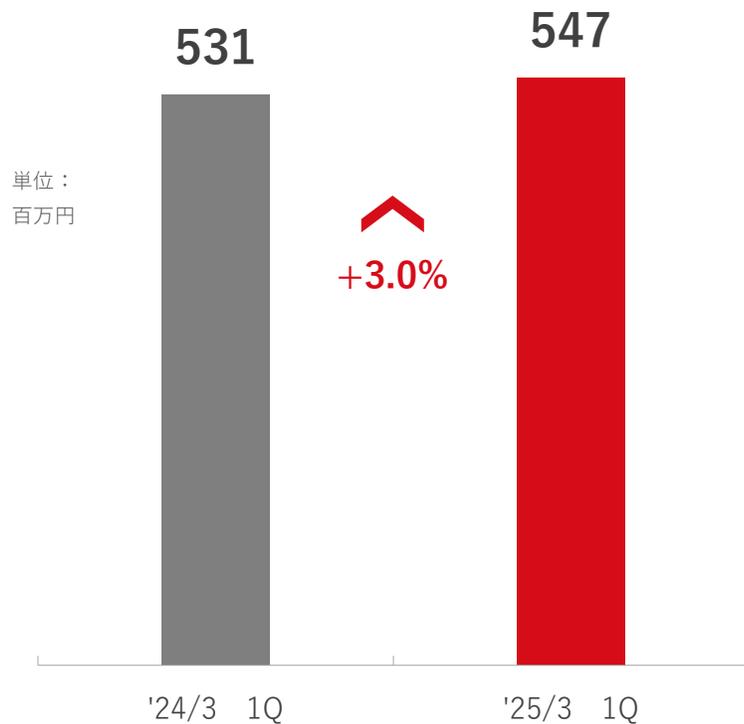


RFIDタグ用ゴム製品の受注は低水準で推移。

構成比



連結売上高推移



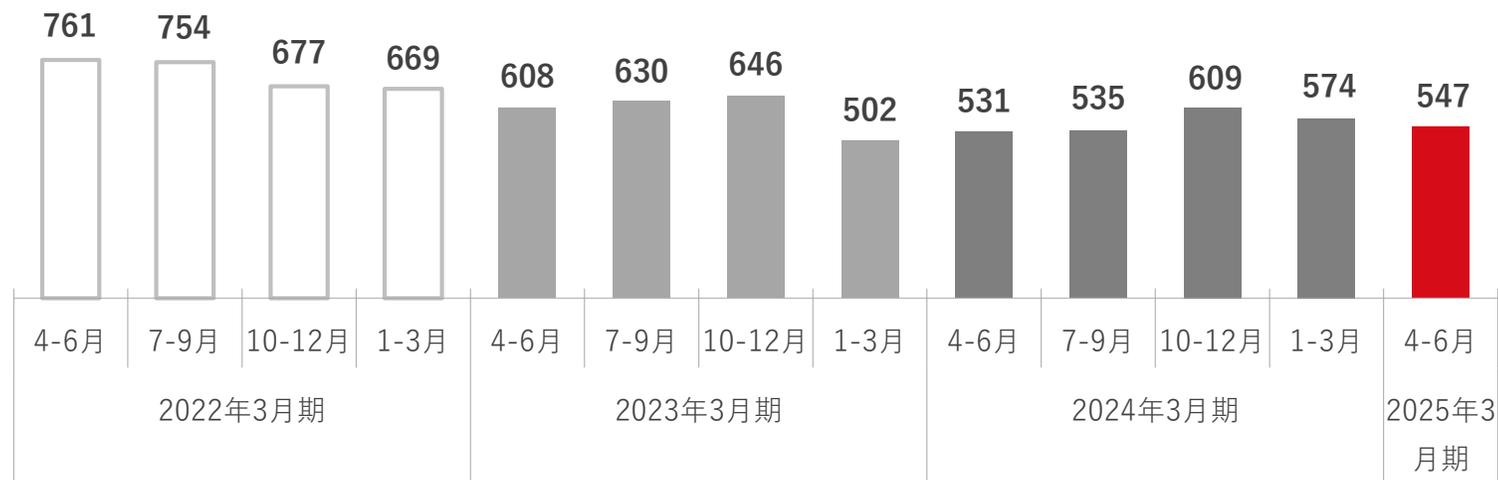
ASA COLOR LED®

蛍光体を配合したシリコンゴム製のキャップを青色LEDに被せることで10,000色以上の光のバリエーションを提供できる。自動車内装照明や特殊照明向け。



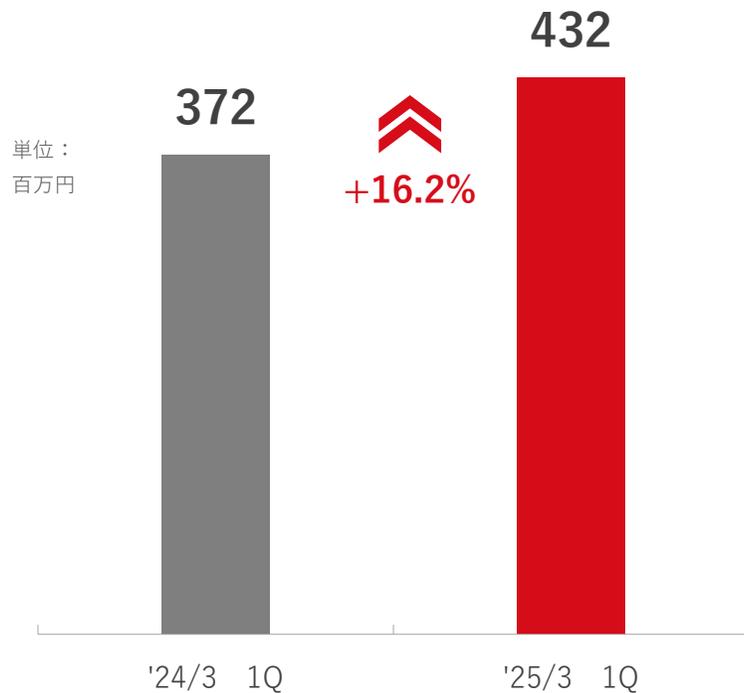
四半期会計期間の売上高推移

単位：百万円



回復傾向だが、自動車メーカーや採用車種の販売状況の影響が見られる。

連結売上高推移

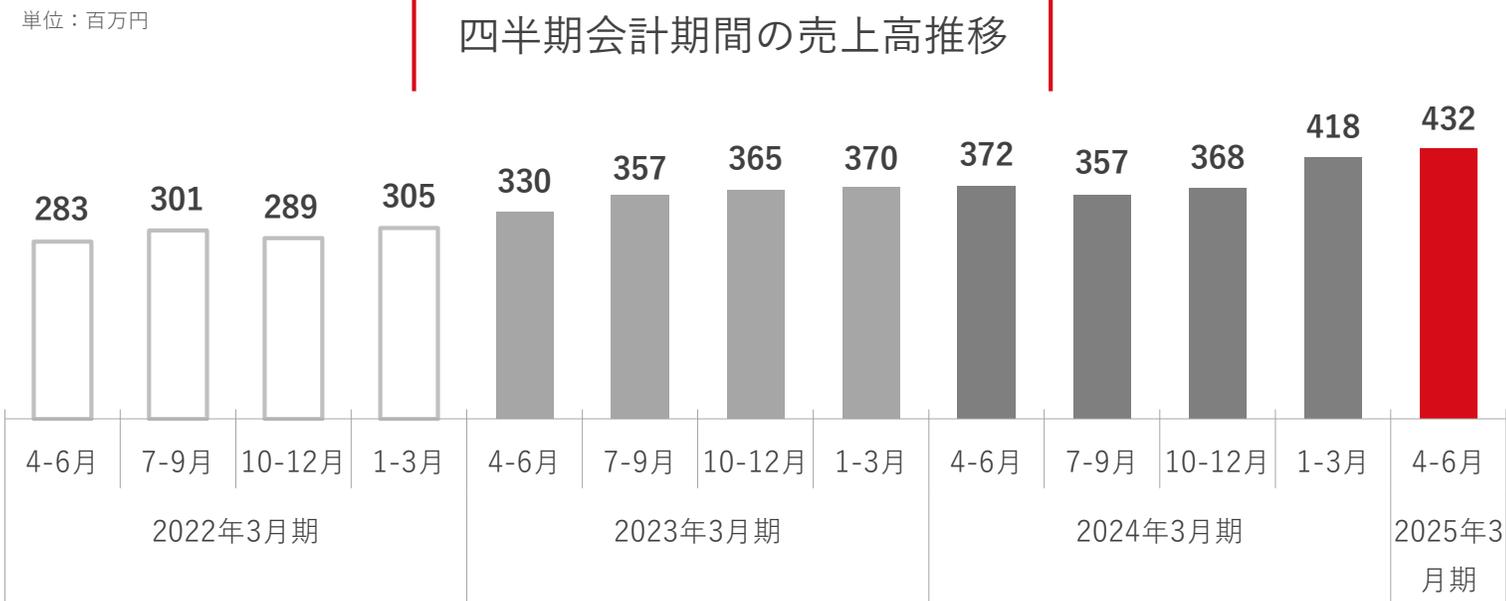


医療用ゴム製品

プレフィルドシリンジ（薬液充填済み注射器）用ガスケット、採血用・薬液混注用ゴム栓、ARチェックバルブ（逆止弁）など、使い捨てのディスポーザブル用ゴム製品。

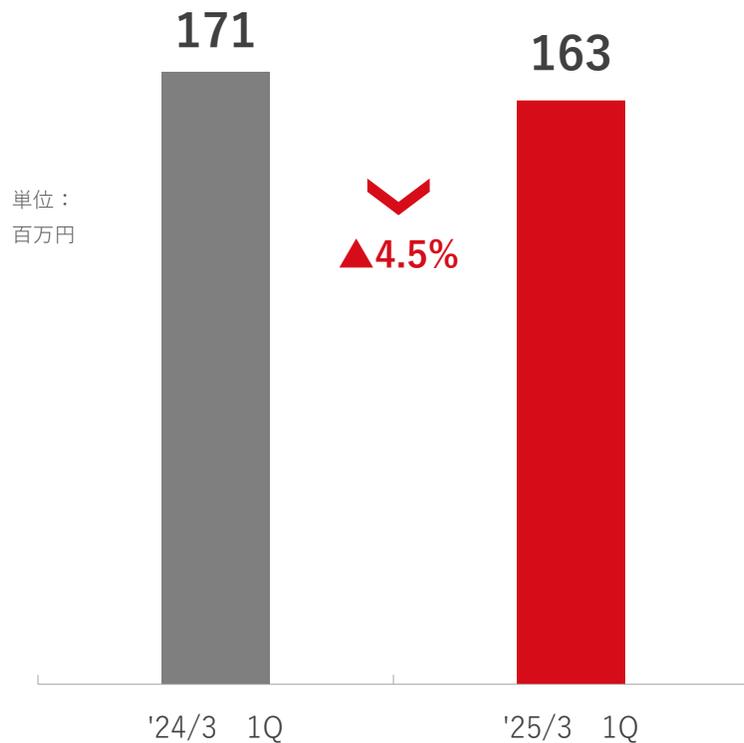


四半期会計期間の売上高推移



ARチェックバルブや回路製品など診断・解析向けの製品の受注が好調に推移し、過去最高の売上高を更新。

連結売上高推移

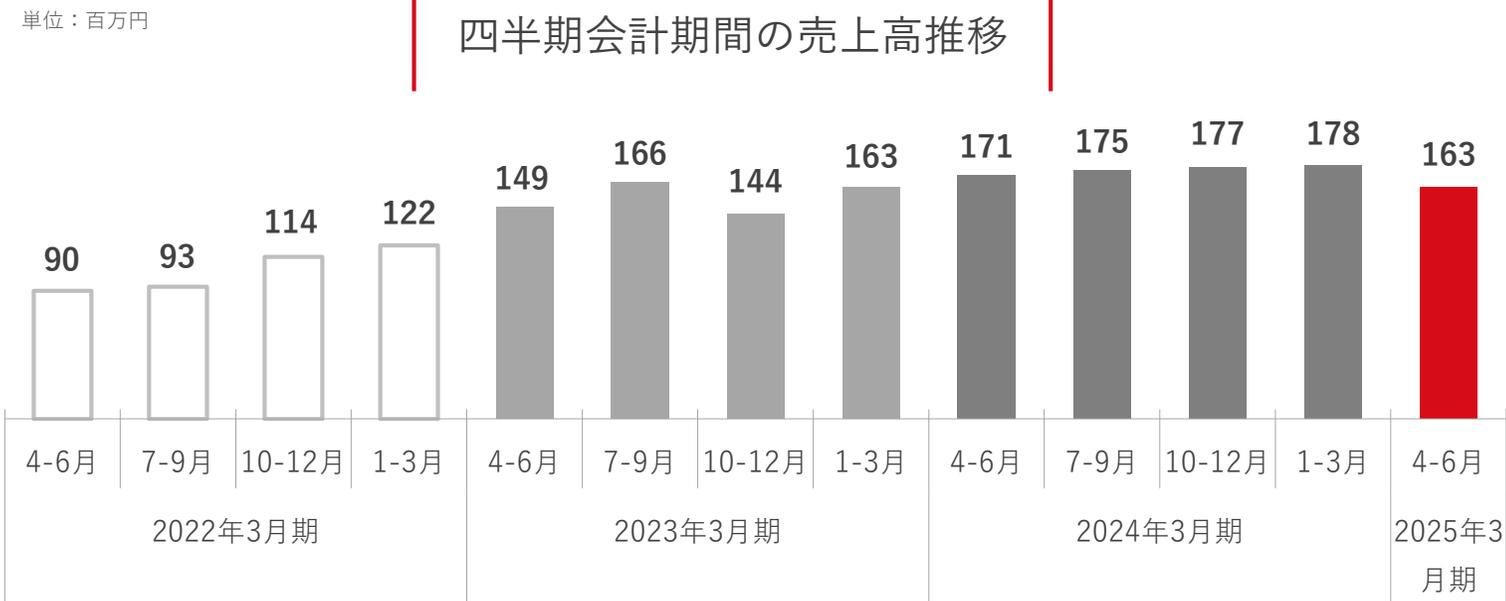


卓球ラケット用ラバー

反発弾性、高摩擦抵抗などを追及した高品質の卓球ラケット用ラバー。

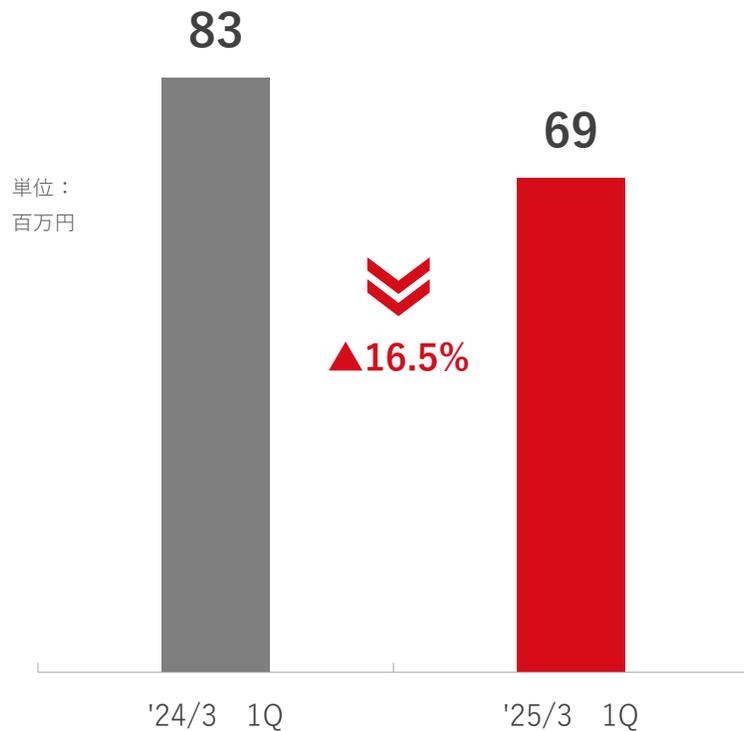


四半期会計期間の売上高推移



前年同期比での減少は一時的な要因であり、受注の全体的な堅調傾向は変わらず。

連結売上高推移



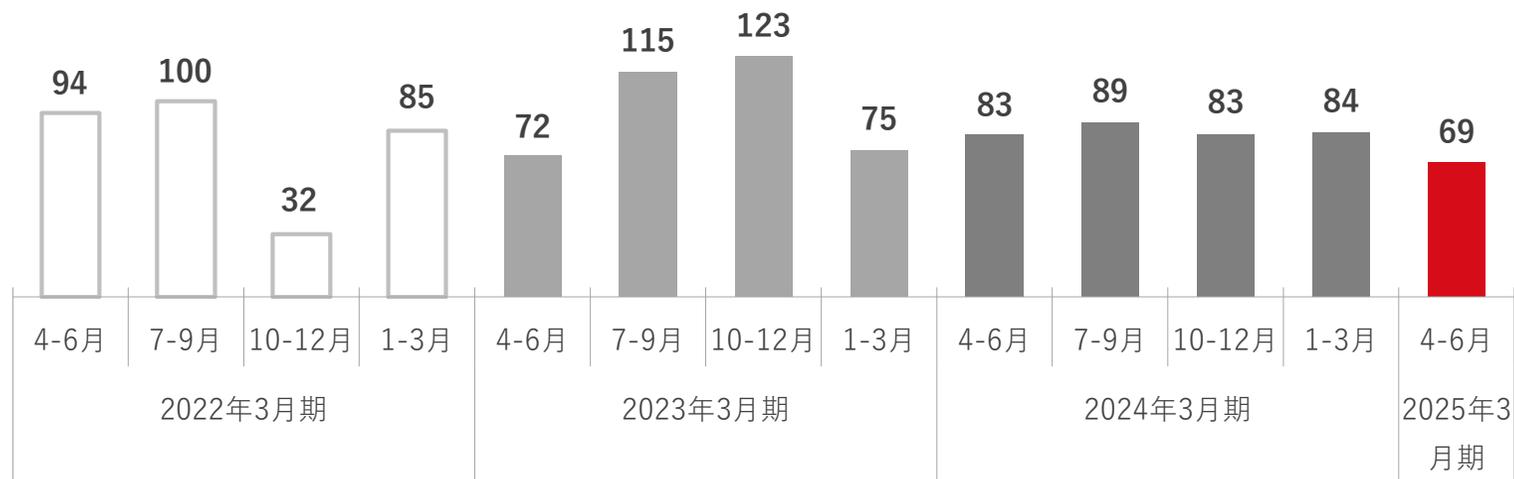
RFIDタグ用ゴム製品

溶剤を使わずに接着させる“分子接着・接合技術”を応用し、ICチップやアンテナ部をゴム素材で覆い、折り曲げに強く、耐水性、耐熱性に優れた、柔らかい小型のICタグ。



四半期会計期間の売上高推移

単位：百万円



北米市場での受注は低水準で推移。

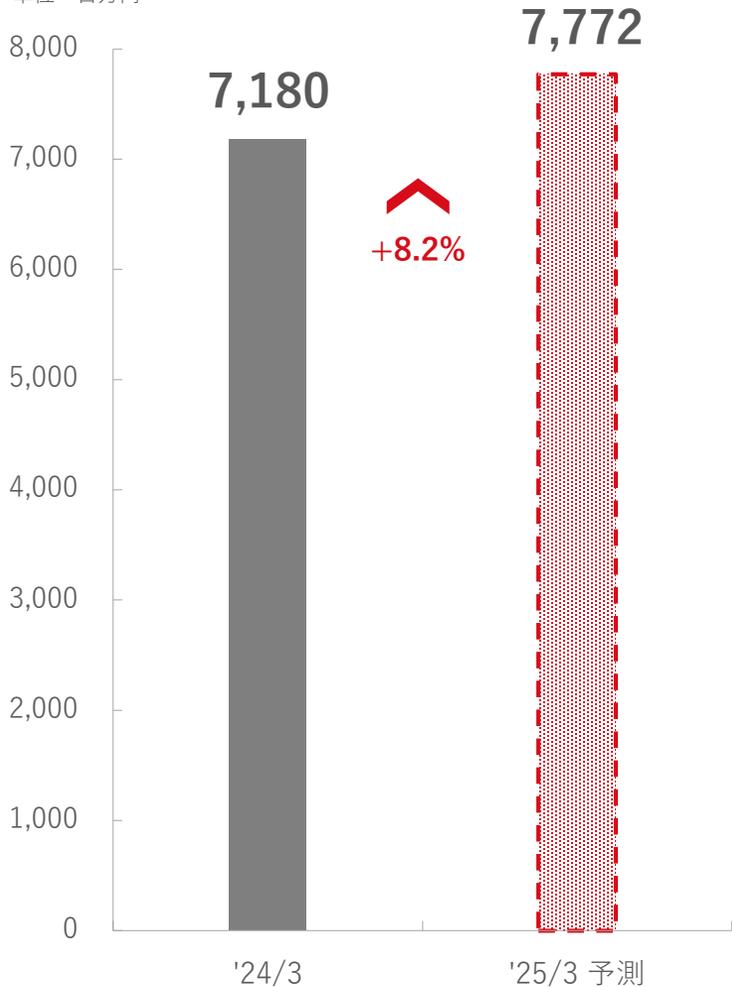
2025年3月期 通期

予測

2025年3月期連結決算 通期予測

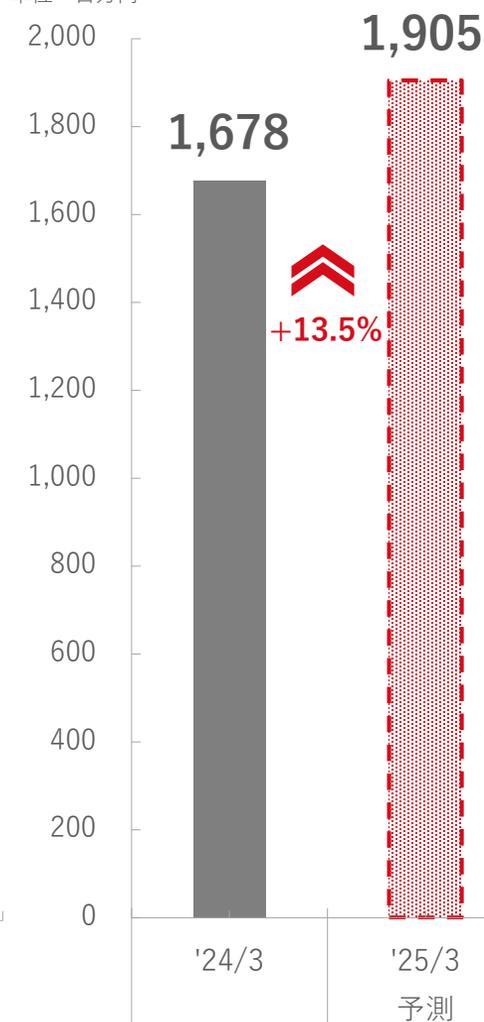
※2024年5月14日時点から変更なし

単位：百万円



売上高

単位：百万円



売上総利益

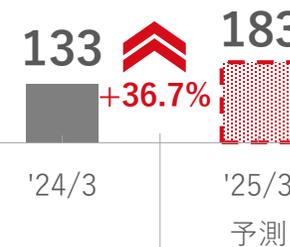
- 各事業分野とも受注が回復し、売上高は過去最高を計画。
- 売上高の増加に伴い各利益指標も増益の見込み。



営業利益



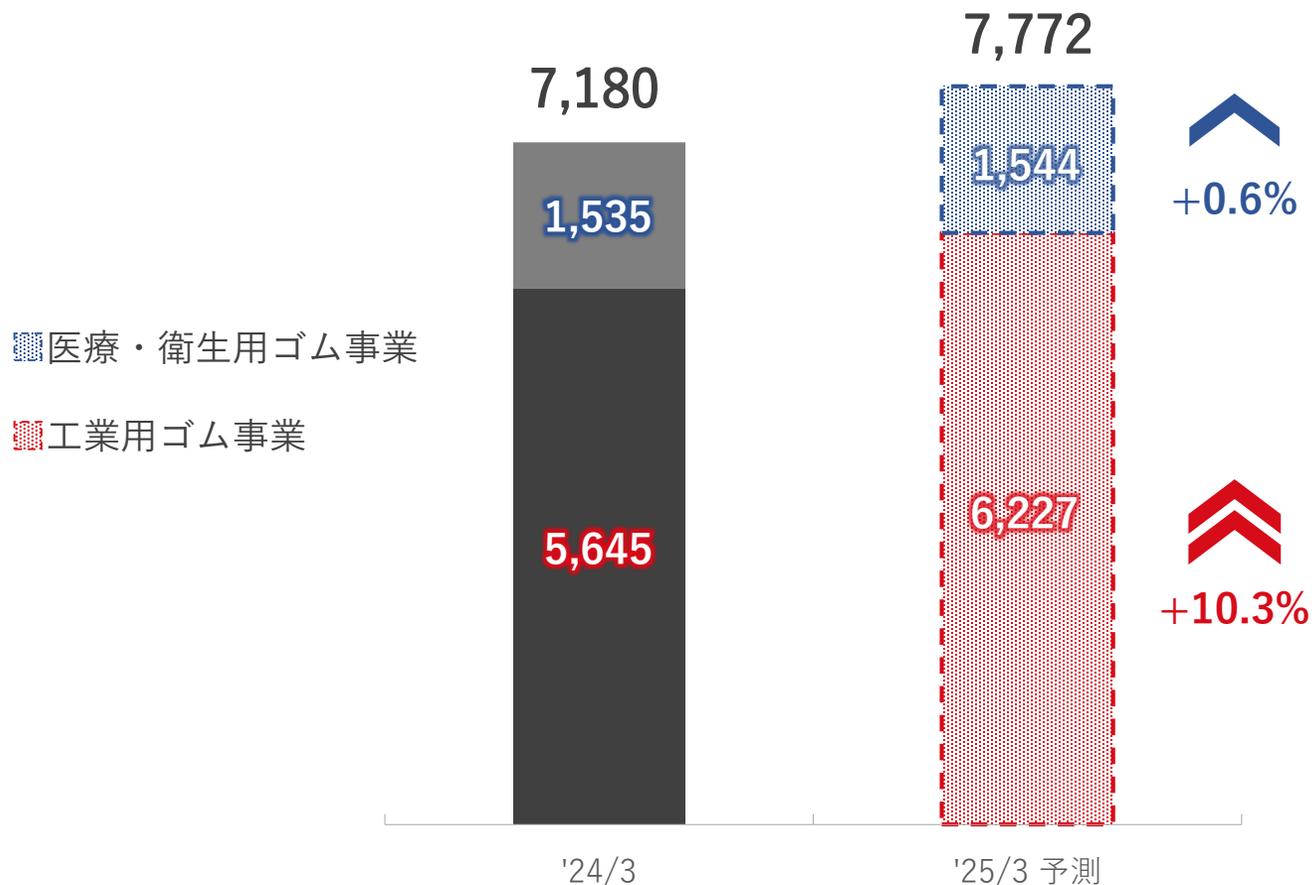
経常利益



当期純利益

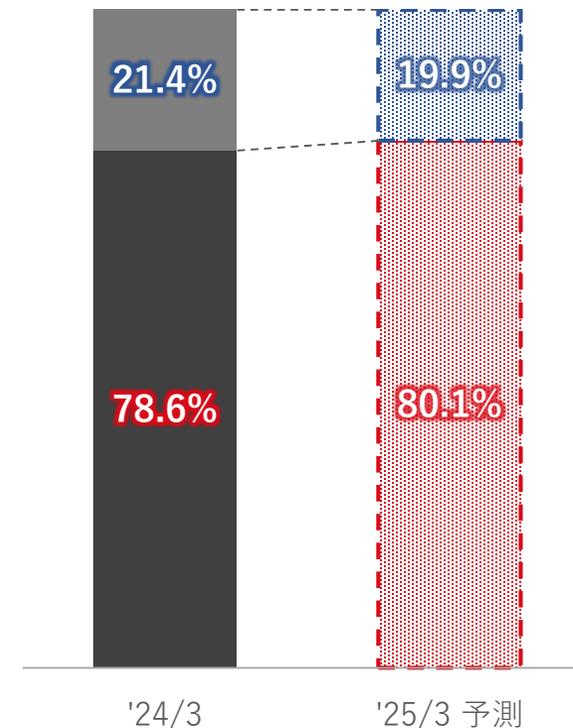
売上高

単位：百万円



構成比

 医療・衛生用ゴム事業
 工業用ゴム事業



工業用ゴム事業は、特に自動車向けゴム製品の受注回復を見込んで増収。
 医療・衛生用ゴム事業は、引き続き受注は堅調に推移する見込み。

2025年3月期連結決算 通期予測 - 中期事業分野別

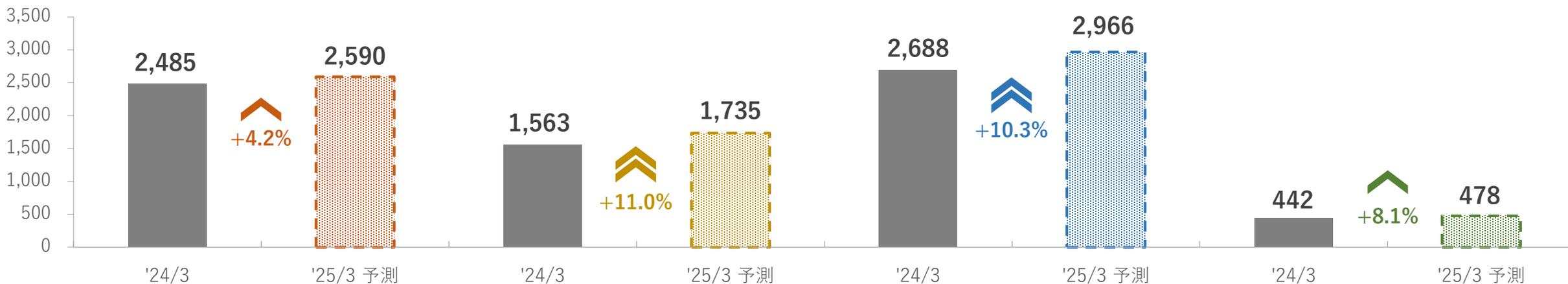
単位：百万円

光学事業

医療・ライフサイエンス事業

機能事業

通信事業



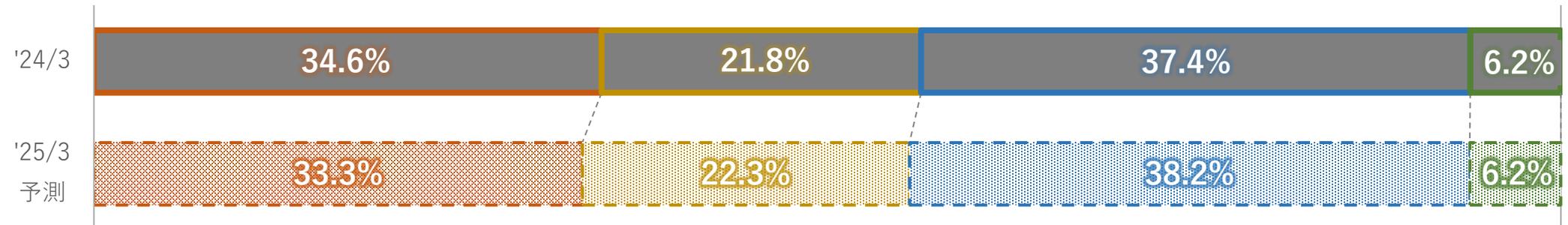
自動車内装照明用のASA COLOR LEDの受注が回復。

プレフィルドシリンジ用ガスケット、採血用・薬液混注用ゴム栓、ARチェックバルブなど診断・解析向けゴム製品の受注が引き続き堅調に推移し、過去最高更新の見通し。

自動車向けなどのスイッチ向けゴム製品の受注が好調。卓球ラケット用ラバーの受注も引き続き堅調。

RFIDタグ用ゴム製品の受注は不透明感がある。やわらか保護カバーの市場供給を進める。

構成比



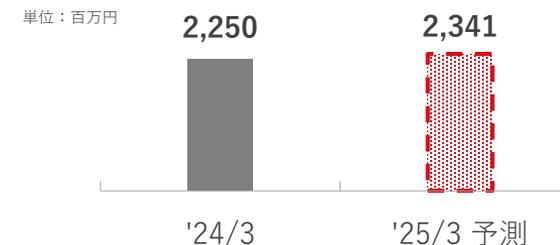


ASA COLOR LED®

工業用ゴム事業

光学事業

- ・市場状況の影響の見通しは不透明ながら、受注見通しは堅調。
- ・受注に合わせた最適な生産体制を維持しつつ、顧客要求に対応する。

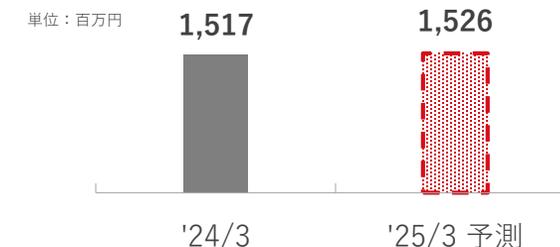


医療用ゴム製品

医療・衛生用ゴム事業

医療・ライフサイエンス事業

- ・診断・治療向け製品の受注は引き続き堅調に推移する見通し。
- ・新規開発製品の取り組みを継続して進める。

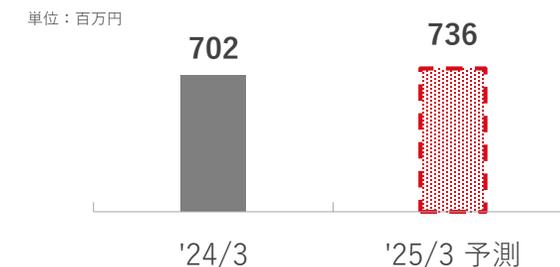


卓球ラケット用ラバー

工業用ゴム事業

機能事業

- ・五輪後も受注は堅調に拡大する見通し。
- ・さらに生産体制の増強に向けて準備を進める。

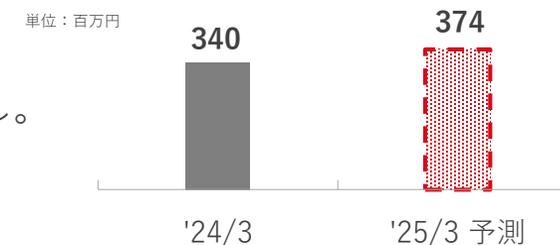


RFIDタグ用ゴム製品

工業用ゴム事業

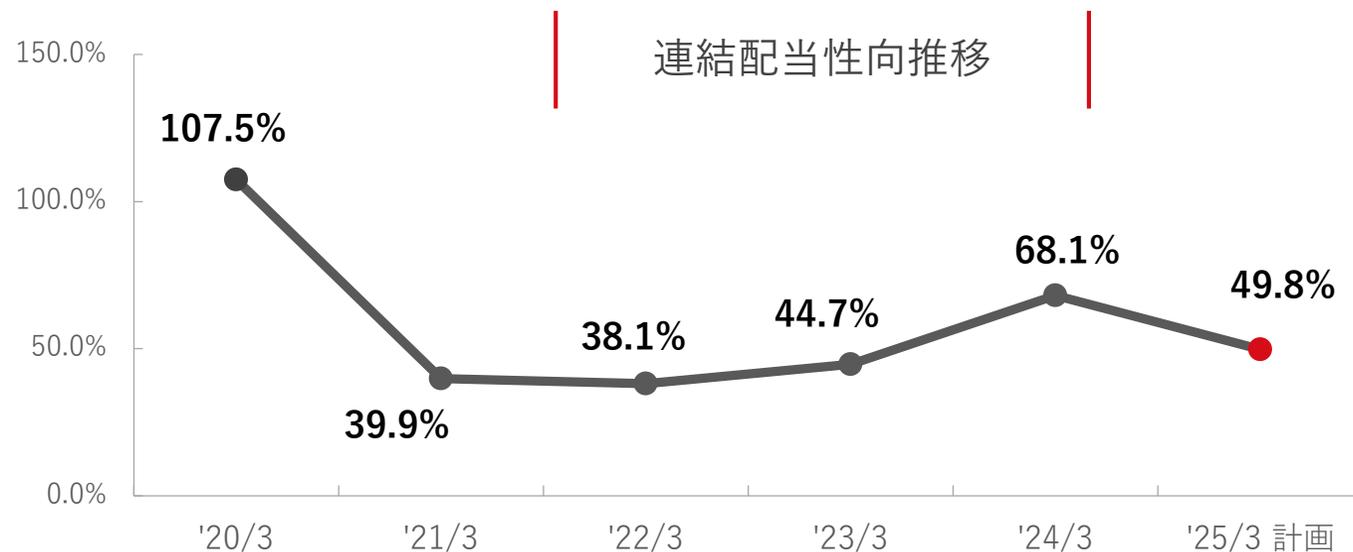
通信事業

- ・市場環境は回復してはいるものの、引き続き低水準で推移する見通し。
- ・やわらか保護カバーRFIDタグの標準品、カスタム品を販売開始。





※2020年3月期は期末配当に普通配当10円と記念配当10円を実施



中間配当金、期末配当金とも
一株当たり10円を計画。

お断り

当資料に掲載されている業績見通し、その他今後の予測・戦略などに関する情報は、当資料の作成時点において、当社が合理的に入手可能な情報に基づき、通常予測し得る範囲内で行った判断に基づくものです。

しかしながら実際には、通常予測し得ないような特別事情の発生または通常予測し得ないような結果の発生などにより、当資料記載の業績見通しとは異なる結果を生じ得るリスクを含んでおります。

当社は、投資家の皆様にとって重要と考えられるような情報について、その積極的な開示に努めてまいりますが、当資料記載の業績見通しのみに全面的に依拠してご判断されることはくれぐれもお控えになられるようお願いいたします。

なお、いかなる目的であれ、当資料を無断で複製、または転送などを行われぬようお願いいたします。

当資料についてのお問い合わせ先

株式会社朝日ラバー 管理本部経営企画部

TEL 048-650-6056